

中小学校だより

May 7th. 2019 No. 2

あたたかく1年生を迎えました

新しい仲間との生活も、はや3週間が過ぎました。職員室に来る子ども達の中には、まだ昨年度の学年を名乗りそうになり、慌てて自分の現在のクラスを名乗る子もいますが、「〇〇室の鍵を取りに来ました。」「配布物を取りにきました。」「ハリヨ当番です。赤虫をください。」とはきはきと言う姿から、昨年度より1つ上の学年になったという意気込みを感じる今日この頃です。

4月24日に行われた「がっこうたんけん」では、「1年1組の〇〇です。がっこうたんけんに来ました。」と1年生がはきはきと挨拶をしてくれました。そして、それをそばで温かく見守りながら、「ちゃんとお礼を言って。」「こうやって言うんだよ。」とアドバイスをしたり、しっかりと手をつないで案内をしたりしている2年生の姿を見て、お兄さんやお姉さんらしくなったなど感じると同時に、いいスタートを切れているなど感じました。

去年の6年生から最高学年としてのバトンを引き継いだ6年生は、全校のお手本になりたいという強い気持ちをもって活動をしています。

1年生との対面式でも、執行委員長さんがはきはきと全校児童の前で話をしました。1年生とはじめて一緒に歌った校歌は、いつもよりゆっくりした校歌でした。ピアノ伴奏をしてくれた子が、「はじめて歌う1年生のことを考えて、いつもよりもゆっくりとピアノを弾きました。」と話してくれた姿に、決められたことを粛々とやりきるだけでなく、自分達で考えて「こうしていきたいと思う。」と提案していく頼もしさを感じました。



どの学年も、次へつながるよいスタートが切れました。これから宿泊研修に向けての取組が始まる高学年だけでなく、それぞれの学年で学習や係活動が本格化します。確かな歩みだしの礎の上に、仲間と関わりながらどれだけ自分の実績を積み重ねられるかが問われる5月です。

ミドルンのFUJIGAMIさんから本を贈呈していただきました

4年生の総合的な学習や資源回収ボックスの「ミドルン」でお世話になっているフジガミさんから10万円分の本を贈呈していただきました。リサイクルされた紙が、図書室の本になって戻ってくることを実感して欲しいとの願いからです。図書委員長さんが児童代表として目録をいただきました。図書室の本として借りることができる手続きが終了したら、子ども達が手に取ることができます。楽しみですね。



授業参観、PTA総会や学級懇談会へのご参加

ありがとうございました

今年度第1回目の授業参観では、お子さんの頑張る姿がたくさん見つけられたでしょうか。どの学級担任も、まだまだ手探り状態ではありますが、落ち着きとやる気が満ちあふれた授業になっていたと思います。また、PTA総会や学級懇談会にも多数ご参加いただきありがとうございました。

お知らせ

★「特別支援教育コーディネーター」や「教育相談」ってご存知ですか？

子どもの発達に関わって何かお困りごとや心配ごとがあるときに相談窓口となるのが、「特別支援教育コーディネーター」です。中小学校ではたんぽぽ学級担任の在塚久美子先生が特別支援教育コーディネーターです。また、「教育相談」担当は生徒指導主事の宮嶋弘子先生です。スクールカウンセラーさんとの懇談をコーディネートしてくれます。学級担任を通してでも、直接でも、何か相談したいことができた場合にはお気軽にお声をかけてください。

★いじめ未然防止に関わって

どの子ども安心して学校生活を送るために、いじめは絶対に許されるものではありません。いじめ未然防止対策を策定し、全職員で子ども達を見守っていきます。そのための「瑞穂市立中小学校いじめ防止基本方針」がホームページに掲載してあります。子ども達の生活の中で何か心配なことがありましたら、遠慮無く学級担任や学校職員にご相談ください。